

反原発市民団体 県に再度質問状

活動自粛要請で

県庁前の交差点で反原発な
どを訴える活動について県か
ら自粛要請された市民団体は
10日、県に対して公開質問状
を再度提出し、あらためて要
請に関する認識をたじた
写真。県は後日回答する方針。

団体側が公開質問状を出す
のは2回目。メンバーの1人
が県庁に県財産活用推進課の
大川淳一郎課長を訪ね、西川
一誠知事と大川課長に宛てた
質問状を手渡した。

質問状では、どんな基準や
根拠で自粛要請をしたのか、
あらためて答えるよう要求。
また、団体側が情報公開請求

した結果、県への批判的な意
見が市民から20件以上あった
ことを確認したと主張。批判
的な意見に県が何も対応して



いないとし、その理由を説明
するよう求めている。

県は今年3月末、団体側に
公文書で自粛を要請。団体側
は、県に謝罪と公文書の撤回
を求めて抗議を続けている。

(桂知之)